

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成23年6月2日(2011.6.2)

【公開番号】特開2009-8662(P2009-8662A)

【公開日】平成21年1月15日(2009.1.15)

【年通号数】公開・登録公報2009-002

【出願番号】特願2008-123481(P2008-123481)

【国際特許分類】

G 01 V 8/10 (2006.01)

G 01 B 11/00 (2006.01)

G 06 T 1/00 (2006.01)

G 01 C 3/06 (2006.01)

【F I】

G 01 V 9/04 S

G 01 B 11/00 H

G 06 T 1/00 3 1 5

G 01 C 3/06 1 1 0 V

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月19日(2011.4.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

標的を検出及び追跡する方法であって、

1以上のプラットホームに据え付けられた少なくとも2台のカメラ(10, 12, 14)で、視界(16)の画像(18, 20, 22)を捉える工程と、

前記画像内の前記標的に関連付けられた標識を確認する工程と、

前記少なくとも2台のカメラからの前記画像内の確認された前記標識に基づいて、前記1以上のプラットホームの位置に対する前記標的位置を決定する工程と、

前記1以上のプラットホームの位置に対する前記標的位置を表示する工程と、を含む、
標的を検出及び追跡する方法。

【請求項2】

前記視界の次の画像を捉える前に、標的の次の位置を予測する工程(60)を更に含む、
請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記画像(50)を捉える前に、構造光の供給源で前記視界を照らす工程を更に含む、
請求項1に記載の方法。